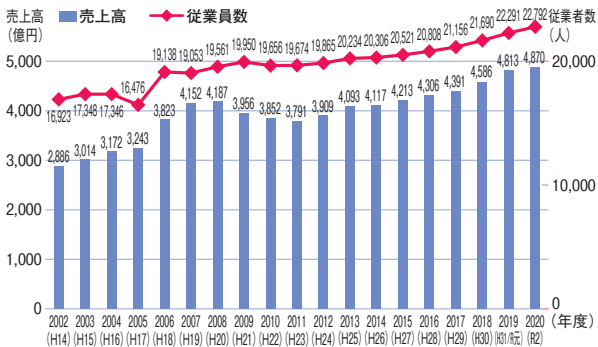


「サッポロバレー」を中心に本道の主要産業に発展するIT関連産業

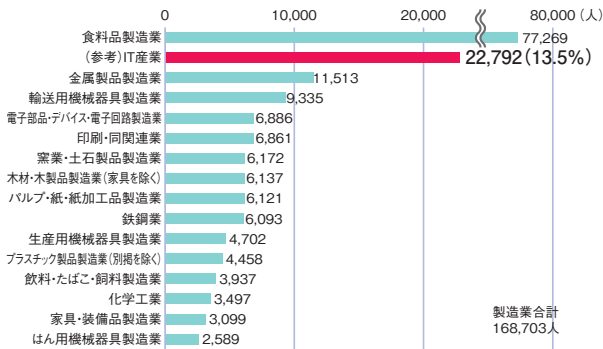
主要産業に発展するIT関連産業

(社)北海道IT推進協会が発表している「北海道ITレポート2021」によると、道内のIT関連産業の売上高は、4,870億円と8年連続で4,000億円台を維持しています。また、雇用規模は、道内製造業第1位の食品品製造業に次ぐ位置にあり、製造業合計の13.5%を占める雇用吸収力を有しています。

■主要産業に発展するIT関連産業



北海道IT産業と北海道内製造業との従業員数の対比

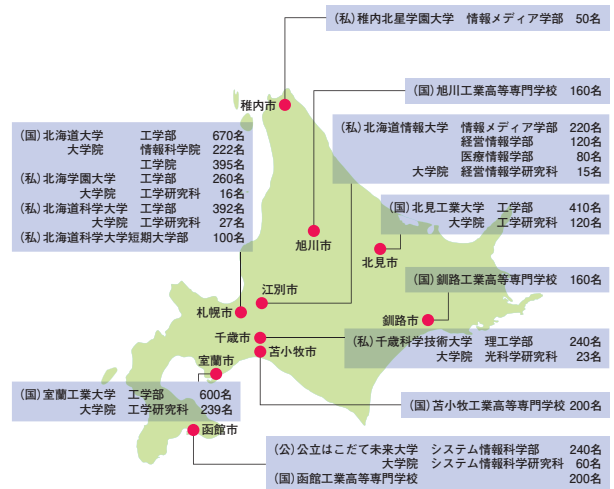


出典：「2020年工業統計確報(北海道分)」(北海道)

IT関連産業を支える工学・情報系大学

北海道には工学部や情報学部を有する大学等は10市に9大学1短期大学4工業高等専門学校があります。入学定員は約5,200人(5,219人)で、毎年多くの優秀な人材を輩出しています。

■北海道の工学部、情報学部の大学等(2020(令和2)年度)



*人数については入学定員数

(出典：北海道総務部法人局学事課)

人材、リスク分散からの北海道への事業所開設と北海道の生活環境について

(株)インテージ(札幌事業所)

インテージグループは国内における市場調査会社のリーディングカンパニーであり、市場調査分野では売上高で世界第10位、海外においてもアメリカ、中国、香港、韓国、タイ、ベトナム、インド、シンガポール、インドネシアに拠点を展開しています。

グループの中核であるインテージでは、
1「北海道札幌の情報系人材の採用」や
2「自然災害等のリスクの分散」
を目的として、2015(平成27)年7月にインターネットを使った市場調査業務拠点を札幌市内中心部に開設しました。

また、2018年7月には、札幌でのさらなる事業拡大に向けて事業所を移転しました。フロアスペースを広げ、メンバーも増員中です。

地元出身者を中心に、東京から転勤してきたメンバーや、U・I・Jターンのメンバーなど、様々なメンバーが集まっていることもあって、新たな気付きや相乗効果も起きています。職場環境も、暖房や断熱設備がしっかりしているので、冬の室内は東京より暖かく、歩道もロードヒーティングで歩きやすいところが多いため、不便に感じることはありません。

